



平成26年10月23日

各位

上場会社名 株式会社 J-オイルミルズ  
 代表者 代表取締役社長 榎田 純和  
 (コード番号 2613)  
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 立見 健一  
 (TEL 03-5148-7100)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月9日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	2,700	2,800	1,700	10.22
今回修正予想(B)	97,000	3,900	4,100	2,700	16.22
増減額(B-A)	△3,000	1,200	1,300	1,000	
増減率(%)	△3.0	44.4	46.4	58.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	101,913	2,742	3,018	1,755	10.53

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は以下に示した理由により、予想を大きく上回る見込みとなりました。

油脂コストは時間の経過とともに上昇し、採算を確保することが大変困難な6か月間でしたが、消費増税の影響が当初の想定に対し限定的であったことや、当社が従来から努力してまいりました、採算を重視した販売に徹したこと、提案営業を一層強化したこと、トップブランドであるオリーブ油や機能性油のさらなる拡売を行ったこと、工場コスト、販売費および一般管理費などを間断なく削減したこと、そして原料・油・ミールの3品における合理的で戦略的なトータルオペレーションを実施するなど、全社をあげて採算改善に努めたことが奏功し、予想を上回る業績となりました。

尚、通期については、第3四半期以降、製油事業の採算は厳しさを増す見通しであり、物流費や生産設備整備関係の費用増加も見込まれております。今後も製品価値に見合う製品価格の実現への努力、工場コストダウン、経費節減策等で通期目標利益の実現に努める所存であり、現時点において平成26年5月9日公表の通期業績予想数値に変更はございません。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上